

W と 450W に切り換えられ温度調節ができる。

(2) 東芝電気あんか

(a) ACK-501 形 (図 14.44) コードのいらぬ電気あんかとして発売された蓄熱電気あんか。外装は、短繊維植毛を施した感触の良い金属性ケースである。内部構造は蓄熱体としてマグネサイトを用了蓄熱筒の中に電熱部を埋めこみ、さらにそのまわりを三重の遮熱筒で覆ったものである。蓄熱時間はわずか 17 分前後で自動温度調節器により電気が切れ、あとはコードをはずして使用するとあんかの表面温度は、約 1~2 時間後に最高約 85°C に達し、約 8 時間後でも 50°C 前後の温度を保つ画期的な製品である。

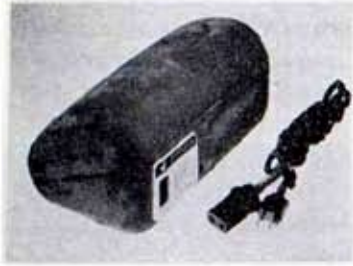


図 14.44 東芝電気あんか ACK-501 形
Toshiba electric charging bed warmer, Model ACK-501, 50W



図 14.45 東芝電気あんか (敷製) CAK-11 形
Toshiba electric bed warmer, Model CAK-11, 15W

電気あんかで、内部の布団の厚さにより裏表の表面温度を変えたものである。あんかのほか、温湿布用、尻敷用等手軽に使用できる。内部の細と蓄熱体は防水布の中におさめられ、ボタンをはずせば中味を取り出してカバーの洗濯ができる。

(3) 東芝電気火鉢

(a) SHK-32 形 (図 14.46) (b) SHK-33 形 (c) SHK-34 形 (d) SHK-35 形 (図 14.47) 昨年の好評にこたえて本年は洋室用スタンド形を加え 4 種の新機種を製作発売した。いずれも効率の高い熱板を付けたスイッチ付の優美な意匠である。SHK-32 形は、にれ張り木製ケースの角形。SHK-33 形は、あけぼの塗り金属製ケースの三味線形で、ともに着脱できる灰皿付であり、また SHK-34 形は桐張り木製ケースの丸形である。さらに SHK-35 形は、洋室用スタンド形で上部には輪形の灰皿を取り付け、また転倒しても危険のないよう安全スイッチを設けてある。



図 14.46 東芝電気火鉢 SHK-32 形
Toshiba electric hand warmer, Model SHK-32, 300W



図 14.47 東芝電気火鉢 SHK-35 形
Toshiba electric hand warmer, Model SHK-35, 300W

(4) 東芝電気足温器

(a) FAK-101 形 (図 14.48) すでに発売して好評の EF-1 形足温器の高級形で、外観意匠は従来のものと同様であるが、好みの温度に調節できるようダイヤルにより強弱調節自在の自動温度調節器を付けた。

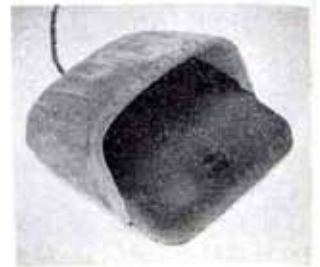


図 14.48 東芝電気足温器 FAK-101 形
Toshiba electric foot warmer, Model FAK-101, 100W

(5) 東芝電気ストーブ

(a) SRK-61 形 (b) SRK-64 形 (図 14.49) (c) SRK-103 形 (図 14.50)

一般家庭用として和、洋室いずれにもマッチする反射形ストーブである。発熱体は熱線を点で支える速熱式で、反射板は合理的に設計され効率がよい。SRK-61 形、SRK-64 形は反射角度可変式で、また SRK-103 形は 500W の発熱体が二本ついていて切り換えスイッチにより 500W と 1kW に切り換え使用することができる。



図 14.49 東芝電気ストーブ SRK-64 形
Toshiba electric stove, Model SRK-64, 600W

(6) 東芝電気座布団

(a) CCK-42 形 (図 14.51) 表布地が、ハットンの変わり織りの和室向き座布団である。表布は内部の内袋と二重袋になっていて洗濯が簡単にできる。またコードは座布団のところのコードコネクタにより着脱でき、電熱の不必要な時はフッスナによりプラグを布団の中に入れて普通の座布団として使用することができる。

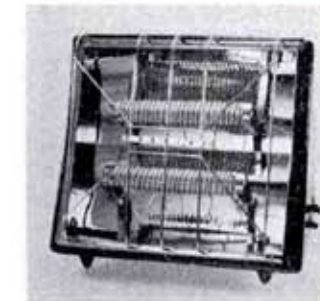


図 14.50 東芝電気ストーブ SRK-103 形
Toshiba electric stove, Model SRK-103, 1kW



図 14.51 東芝電気座布団 CCK-42 形
Toshiba electric cushion, Model CCK-42, 40W

14.4 ラジオ、音響機器

マツダラジオおよび東芝トランジスタラジオの 33 年度に発売した新製品の概要は表 14.9 および表 14.10 に示すとおりである。

以下簡単な説明をつけ加える。

14.4.1 マツダラジオ

(a) 標準形 (かっこう) (図 14.52) マジックアイ付 2 バンドスーパーラジオセットで、木製の優美なキャビネットを使用し、強力 6.5 形スピーカ 2 個付、音質に負帰還回路の切換を有し、高感度の性能を遺憾なく発揮する。

(b) 普及形 (うぐいす) (図 14.53, 14.54) プラスチック

表 14.9 マツダラジオ一覧表 (33年度新製品)

Matsuda radio receivers of new Models

品名	型名	種数	真空管	加電圧の有無	電気出力 (W)	消費電力 (VA)	電源方式	スピーカーおよびイヤホン装置	キャビネット	外形寸法 (幅×高×厚) (m/m)	重量 (kg)	参照図	
標準形	かつこう GS	6ZF-307	5 マジック アイ付	6BE6, 6BA6, 6AV6, 6AR5, 6ZE1 5MK9	あり	2.5	47	トランス 付	6.5形 P.D×2 ダンプコーン	木製	522×34×216	7.5	14.52
普及形	うぐいす AS	6ZB-240	5 マジック アイ付	12BE6, 12BA6, 12AV6 30A5 35W4, 6ME10	あり	2.0	30	セー ト ラ ン ス ス レ ス	6.5形 P.D (イヤホン装置 付)	形横円 イヤホ ーン装 置	392×199×130	3.6	14.53
	うぐいす RS	6ZB-275	5 マジック アイ付		あり	2.0	30		なし	なし	450×210×142	3.7	
	うぐいす SS	6ZB-291	5 マジック アイ付		あり	2.0	30		5×7形横円D.P (イヤホン装置 付)	なし	450×209×131	3.6	
	うぐいす QS	5UD-241	5		あり	2.0	30		6.5形 P.D (イヤホン装置 付)	木製	450×240×165	4.5	
	うぐいす TS	5UD-301	5	あり	2.0	30	なし		なし	450×255×160	4.7	14.54	
卓上形	かなりや PS	5LQ-218	5	12BE6, 12BA6, 12AV6, 30A5 35W4	あり	1.5	25	トラン ス レ ス	5形 PD (イヤホン装置 付)	プラス チック 製	303×163×112	1.9	14.55
	かなりや QS	5LQ-269	5		あり	1.5	25		なし	なし	312×163×118	1.9	
	かなりや RS	5YB-292	5		あり	1.5	25		なし	なし	320×175×130	3.7	
	かなりや OS	5LR-287	5		あり	1.2	25		4形 PD (イヤホン装置 付)	なし	295×132×130	2.0	
	かなりや LSS	5UL-388	5		あり	1.2	25		なし	なし	294×148×115	1.8	
	かなりや RS	5YC-311	5		あり	1.2	25		なし	なし	311×156×120	—	
高級形	めじろ FS	6RD-262	5 マジック アイ付	6BA6 6BE6 6R-DHV1 6AQ5 5R-R16 6ZE1	あり	3.0	56	トランス 付	8形 P.D ダンプコーン 3.5形 P.D	木製	620×410×225	11.2	14.56
超高級形	フアンタジア C	6HF-253	5 マジック アイ付	6R-HV1 6BE6 6R-HV1 1N34A 6R-P15 5RK16 6ZE1	あり	5.5	65	トランス 付	10形 P.D 3形 P.D 2個	木製	900×500×252	15	14.57
FM	FM ラジオ	8FM- 100S	7 マジック アイ付	6AQ8 6U8 6BA6 6T8 6AV6 6AQ5 5R-K16 6ZE1	あり	3.0	65	トランス 付	8形 P.D ダンプコーン 3形 P.D	木製	900×500×252	10	
	FM ラジオ	6FM- 251S	5 マジック アイ付	6AQ8 6U8 6BA6 6T8 6AR5 6ME10	なし	2.7	50	セレン整 流器	8形 PD ダンプコーン	木製	500×320×210	7	
	FMチューナー	6FT-265	6	6AQ8 6BA6 6BA6 6AU6 6AL5 5MK9	なし	0.4	30	トランス 付		鉄製	300×105×162	3	14.58

表 14.10 東芝トランジスタラジオ一覧表 (33年度新製品)

Toshiba transistor radio of new models

分類	型名	TR+Ge	トランジスタの配列	電気的出力 (mW)	出力段	スピーカーおよびイヤホン装置	使用電圧	キャビネット	外形寸法 (幅×高×厚) (m/m)	重量 (電池共) (g)	参照図
ポ ー ト 形	6TP-219	6石+1	2S12 2S13 2S13 1N60 2S14 $\begin{matrix} 2S15A \\ 2S15A \end{matrix}$	70	2S15A B級プッシュ	2 $\frac{1}{4}$ 形 P.D. (イヤホン1個別置)	006P	プラスチ ック製	70×114×33	300	14.59
	6TP-243	6石+1	2S32 2S53 2S53 1N60	70	2S56 B級プッシュ	なし	なし	なし	70×113×32	300	
	6TP-304	6石+1	2S54 $\begin{matrix} 2S56 \\ 2S56 \end{matrix}$	70	なし	なし	なし	なし	67×113×30	280	
卓 上 形	6TM-225S	6石+1	2S29 2S23 2S13 1N60 2S14 $\begin{matrix} 2S15A \\ 2S15A \end{matrix}$	150	2S15A B級プッシュ	2 $\frac{1}{4}$ 形 P.D. (イヤホン2個別置)	R006	プラスチ ック製	175×100×45	650	14.60
	7TM-285S	7石+1	2S93 2S92 2S49 2S53 1N60 2S54 $\begin{matrix} 2S56 \\ 2S56 \end{matrix}$	200	2S56 B級プッシュ	なし	なし	なし	176×101×46	560	
	8TM-294	8石+2	2S52 2S53 1N60 2S53 1N60 2S44 2S44 2S44 $\begin{matrix} 2S56 \\ 2S56 \end{matrix}$	200	なし	なし	単三×4	なし	165×95×36	560	
	8TM-300S	8石	2S93A 2S92A 2S49 2S53 2S53 2S54 $\begin{matrix} 2S22 \\ 2S22 \end{matrix}$	200	2S22 B級プッシュ	3 $\frac{1}{2}$ 形 P.D (イヤホン2個別置)	単二×3	なし	204×109×46	900	
袖巻形	THA-1001	4石	2S47 2S54 2S54 2S54			マグネチック イヤホン及マイ クロホン 別置	単三×1	プラスチ ック製	50×75×18	110	

キャビネットと木製キャビネットのものを5種発表した。性能は2バンド標準形と同様であり、レコードプレーヤ、イヤホンも使用できる。

(c) 卓上形(かなりや) (図 14.55) プラスチックキャビネットのトランスレススーパーセットで、全品種短波付であり、1人1

台のホームラジオとして小形軽量であり、十分な性能を有するものである。イヤホンによりベットのラジオとしても利用できる。特にOS、SSはいわゆる免税形であり、さらに小形低廉である。

(d) 高級形(めじろ) (図 14.56) スピーカは特殊制動材を周辺織布した8形と高音用3.5形を使用した2ウェイであり、高一



図 14.52 マツダラジオ “かつこう GS”

Matsuda radio receiver, 6ZF-307

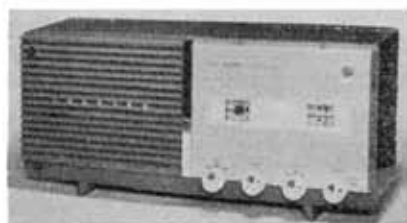


図 14.53 マツダラジオ “うぐいす SS”

Matsuda radio receiver, Model 6ZB-291

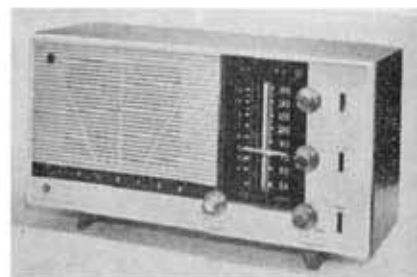


図 14.54 マツダラジオ “うぐいす TS”

Matsuda radio receiver, Model 5UD-301

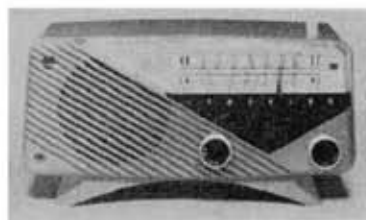


図 14.55 マツダラジオ “かなりや SS”

Matsuda radio receiver, 5UL-288



図 14.56 マツダラジオ “めじろ FS”

Matsuda radio receiver, 6RD-262



図 14.57 マツダラジオ “ファンタジア C”

Matsuda radio receiver, 6HF-255

付スーパーラジオとして価格性能等から HiFi ラジオの標準形として最適のものとする。レコードプレーヤと併用すれば高級 HiFi 電蓄として、十分満足のゆく性能を発揮できる。

(e) ファンタジア(商品名)(図 14.57) 壮重優雅なデザインの豪華なコンソール形キャビネットの高一式、2バンドラジオセットで、スピーカはオイルダンプの 10 形と高音用として 3 形 2 個を使用し、音響効果を十分に考えた設計であり、また回転式フェライトコアアンテナ、HiFi、近距離、遠距離の切換を有し、高音低音のボリュームで、別個に音響特性を調整でき、新設計真空管の使用により出力感度等もすぐれ、最高級のセットとしての機能を完備したものである。このほか、テープレコーダ端子による録音、あるいはマツダ FM チューナを組み込み FM ラジオとしても使用できる等利用価値が大きい。レコードプレーヤを接続すれば最高の HiFi 電蓄としての性能も得られる。

14.4.2 マツダ FM ラジオ

(a) 8FM-100S 形。大形豪華な木製キャビネットを使用した FM ラジオの高級品であり、チューナに 6AQ8 レシーブデテクタに 6T8 出力 6AQ5 の 7 球スーパーラジオで、8 形と 3 形高音用スピーカによる 2 ウェイ音響方式を採用し FM ラジオとしての音響特性の優秀性を遺憾なく発揮できるものであり、中波短波バンドも聴取でき、AM 標準形ラジオとしての性能を兼ね具えている。FM の聴取については特殊のアンテナを使用せねばならぬが、特に放送局に近い所では電線アンテナでも十分の利得が得られる。レコードプレーヤとの併用により HiFi 電蓄としても使用できる。

(b) 6FM-251S 形。FM ラジオの普及品として性能を犠牲にせず価格低減のため真空管を 5 球とし、マジックアイを 6ME10、整流部はセレンを使用した。上品なキャビネットに定評あるオイルダンプ形スピーカを使用し、FM 独得の広帯域の

音響特性で楽しむことができる。

バンドについても標準形としての

感度音響特性を維持し、手ごろの製品といえよう。ピックアップ端子により電蓄として使用しても十分の満足のゆく設計である。

(c) FM チューナ 6FT-265 形(図 14.58) 従来の AM 用ラジオに接続して FM の聴取もできるように設計されたものであり、本格的チューナとして FM としての性能は十分であり、鉄製キャビネットの小形軽量のものである。従来売り出されたピックアップ端子を有するマツダラジオのいかなる機種とも併用できる。

13.4.3 東芝トランジスタラジオ

(a) ポケット形(図 14.59) 6 石 1 ダーイオードの超小形ポータブルで、回路は標準形の B 級プッシュプルであり、積層 9V 乾電池を使用している。しかし小形ながら横行ダイヤルによる同調の容易さは、その価格とともに東芝にしてはじめてなされたところである。特に 304 形はアンテナ端子を付加し、スピーカに巻形ヨークを使用する等の改良が加えられ、しかも容積は他に比べさらに小形となり、ポケットタイプとして機能性能とも優秀なものとなった。

(b) 6TM-225S 形、7TM-285S 形。高周波用ドリフトトランジスタ使用による 2 バンド中形セットで、225S 形は 2S29 を変周波段とし、285S 形は 2S93、2S92 により混合、発振段を分離設計したもので、短波バンド用として 10 段伸縮アンテナを備え、感度の増大をはかった。出力段は高性能の 2S15A (56)、B 級プッシュプル回路と強力三形スピーカによりすぐれた音響特性をもっている。

短波中波バンドの切換は、押ボタンにより操作はきわめて容易確実である。

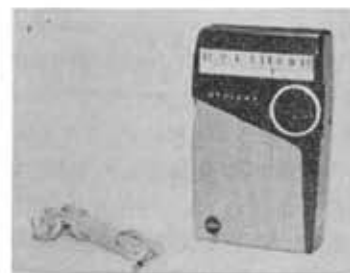


図 14.59 東芝トランジスタラジオ “6TP-243”

Toshiba transistor radio receiver, 6TP-243

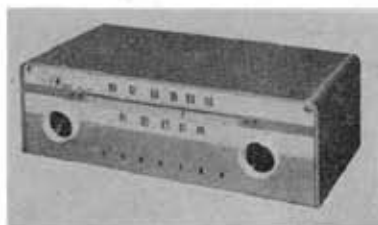


図 14.58 マツダ FM チューナ “6FT-265”

Matsuda FM tuner 6FT-265

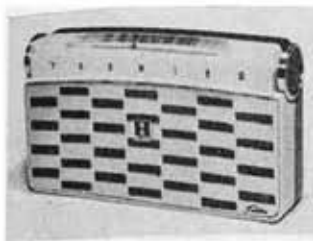


図 14.60 東芝トランジスタラジオ
"8TM-294"

Toshiba transistor radio receiver, 8TM-294

1個を低周波増幅用として 2S44 を増加し感度特性の改善と出力の増大をはかった。電源は単 3、4本 6V である。

8TM-300S 形は中形ポータブルの最高級品で、感度音量音質ともに最高のものである。高周波用ドリフトトランジスタ使用による混合発振分離形、中間周波トランスは複調回路を使用し、分離をよくし、検波段のトランジスタと低周波段に 2S53 を追加することにより、負帰還回路を使用し音響特性の改善をはかった。13段伸ロッドアンテナ、押ボタンによる中短波の切換等は 225S 形と同様である。電源は単 2、3本の 4.5V であり、トランジスタの低電圧使用としては他社に例をみない東芝技術の結晶である。

(d) トランジスタ補聴器。トランジスタ 4 石使用の超小形補聴器で低雑音および感度特性に重点をおき設計されたもので、音質切換により雑音の程度により最適の状態で使用できる。なおテレホンコイルの作用により聴取困難の場合の通話にも便利に利用できる。

14.4.4 東芝レコードプレーヤ (図 14.61)



33年度として、レコードプレーヤは、従来の標準形 3種と新しくステレオ形 3種開発され、その主要特性は表 14.11 に示すとおりである。

図 14.61 東芝 HiFi ステレオレコードプレーヤ TPS-17 形

Toshiba stereo record player, Model TPS-17

表 14.11 東芝レコードプレーヤ一覧表 (33年度新製品)

Specification of Toshiba record players of new model produced in 1958

機種	TP-6 (普及形)	TP-8 (高級形)	TP-12 (中級形)	TPS-16 (ステレオ普及形)	TPS-17 (HiFiステレオ高級形)	TPS-20 (HiFiステレオ中級形)
正転回転数 (rpm)	16 ^{2/3} / ₃₃ 、45、78	"	"	"	"	"
モーター	2極インダクション	マグネットブレーキ付類似インダクション	"	2極インダクション	マグネットブレーキ付類似インダクション	"
ターンテーブル (cm)	16	25	16	16	25	16
回転ムラ (%)	1.0 以下	0.5 以下	1.0 以下	1.0 以下	0.5 以下	1.0 以下
S/N比 (dB)	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上	30以上
ピットアップ	ロケット型クリスタル	クリスタル HiFi ピットアップ	ロケット型クリスタル	ステレオ HiFi クリスタル	"	"
ピットアップ出力 (V/cm/sec)	0.2/1.2	0.35/5	0.35/5	0.6/5	0.3~0.5/5	0.3/5
針 庄 (g)	10	LP6, SP10	6	7	6	7
偏 差 (c/s)	±5dB	±5dB	±5dB	±5dB	±3dB	±3dB
歪 率 (%)	5	5	5	5	5	5
変調歪 (%)	15	10	10	15	10	10
消費電力 (W)	9	12	10	9	12	10
外形寸法 (巾×奥×高 cm)		450×405×190	420×355×185			
重 量 (kg)	3	10	6.5	3		6.5
其 の 他	イヤホン付		イヤホン付			
参 照 図					14.61	

る。電源は積層 9V である。

(c) 8TM-294 形 (図 14.60) 8TM-300S 形。両機種ともピットアップ端子を具備、小形プレーヤと併用して電着としての機能も十分発揮できる。

8TM-294 形は高感度用として設計されたもので、AGC 用としてダイオード

表 14.12 マツダフォノラジオ一覧表

Specifications of Matsuda phono radios

機種	TRE-7 (普及形)	TRE-13 (中級形)	TRE-14 (普及形)	マイスタージンガ No.1 (最高級形)	マイスタージンガ No.2 (最高級形)
方式	マジックアイ付 5球スーパー	"	トランスレス 式5球スーパー	マジックアイ付 7球スーパー	マジックアイ 付10球スーパー
使用真空管	6BE6, 6BA6, AV6, 6AR5, 5MK9, 6ZE1	6BE6, 6BA6, 12EB6, 12B 6AV6, 6AQ5, A6, 12AV6, 5RK16, 6ZE1	30A5, 35W4	6BE6, 6BA6, 6 AV8, 12A×7, 6 AR5×2, 5RK16, 6ME10	"
受信周 [Kc/s]	535~1,605	"	"	"	"
波 数 [Mc/s]	3.9~12	"	"	"	"
最大出力 [W]	2.5	4	2	6	4×2
音質切換	有	"	"	"	"
スピーカ	6形×1	8形×1.5形× 1, コンデンサ ツイーター	6形×1	10形×1.5形×2	8形×2
モーター	2極インダク ション	4極インダク ション	2極インダク ション	4極インダク ション	"
S/N比 [dB]	30以上	"	"	"	"
ピットアップ	ロケット型クリ スタル	"	"	HiFi クリスタル	HiFi ステレ オクリスタル
ピットアップ出力 (V/cm/sec)	0.2/1.2	0.35/5	0.4~0.8/5 /sec	0.35/5	0.3~0.5/5
偏 差 (c/s)	100~8000 ±5dB	80~10,000 ±3dB	100~8000 ±5dB	80~10000±30dB	100~1000 ±3dB
電 源 [V] [c/s]	85/100/110 50/60	"	"	"	"
消費電力 [W]					80
外形寸法 [幅×奥 ×高 m/m]					
重 量 [kg]	10.5	23	8	37	
参 照 図	14.62	14.63		14.64	14.65

図 14.62 マツダフォノラ
ジオ 普及形 TRE-7形

Matsuda phono
radio,
Model TRE-7



14.4.5 マツダ フォノラジオ (図 14.62, 14.63)

前述のマツダラジオと、レコードプレーヤの各種を組み合わせ一つにまとめたもので、新製品として表 14.12 に示す 6種のほか
に数種のものを出売した。そのうちの二三について説明を加える。

(a) マイスタージンガ (商品名) No. 1 (図 14.64)。最高級組電
器で、本格的 HiFi 装置であり、東芝 HiFi アンプリファイヤ TA-9、
東芝 HiFi レコードプレーヤ TP-8 (前記)、東芝 HiFi スピーカシス
テム TS-10 からなる。

TA-9 はマジックアイ付 7 球スーパーヘテロダイナ方式で、高忠実
度 (HiFi) 放送、遠距離放送 (DX)、電着 (PHONO) に切り換えるこ
とにより、国内放送はもちろん国内外短波放送、レコード演奏が楽
しめ、また FM 放送、テープ、マイクなど接続できるように設計さ
れている。また TS-10 スピーカシステムは 10 形ウーハ 1 個、5 形
ツイーター 2 個からなる 2 ウェイ 3 スピーカ方式の本格的 HiFi スピ
ーカシステムで、特に広い
周波数特性と広範囲の無指
向性を持たすために、キャ
ビネットも精密な設計に基
づいて製作されている。

(b) マイスタージンガ
No. 2 (図 14.65) HiFi
ステレオ演奏装置で、東芝
HiFi ステレオアンプリフ



図 14.63 マツダフォノラジオ中級形
TRE-13
Matsuda phono radio,
Model TRE-13

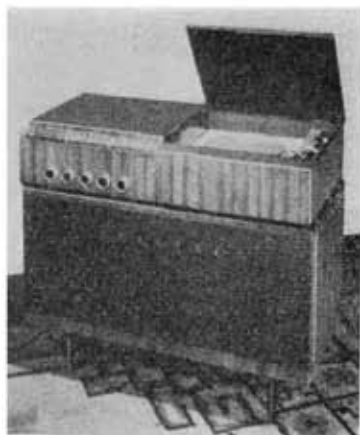


図 14.64 マイスタ ジンガ No.1
Meistersinger No.1



図 14.65 マイスタ ジンガ No.2
Meistersinger No.2

アイヤ TAS-18, 東芝 HiFi ステレオプレーヤ TPS-17 (図14.61) 東芝 HiFi ステレオスピーカシステム TSS-19 2個からなる組電着で、立体感あふれるステレオ演奏をはじめ国内外放送モノラルレコード演奏もできるように設計されている。

TAS-18はマジックアイ付 10 球スーパーヘテロダイナ方式のステレオアンプファイヤで、斬新的なキャビネットにおさまり、国内外放送、ステレオレコード演奏ができるほか、イヤホンによりステレオが聴取できるようイヤホンジャック付、また立体ラジオ放送も聴けるように設計されている。

TSS-19 はステレオ演奏に必要な左右2個のスピーカシステムからなっており、ステレオ演奏時はもちろん、ラジオ放送、モノラルレコード演奏時においても左右2個のスピーカから聞けるよう設計されて、すばらしい音質音量で各演奏が聴取できる。スピーカには8形スピーカ各1個を使用し、広帯域の音を再生するよう特殊ダンプ剤により処理されたスピーカで波形ひずみ、混変調ひずみが少なく過渡特性がきわめて良好である。

(c) 東芝電着リプレー (商品名)TE-11形 (図14.66) 東芝において新しく開発された新機構による自動演奏装置付電着で、レコードの片面の一部分だけを自動的にくりかえし連続演奏ができるので、踊り、英語のレッスンにも重宝で、かつポータブル形でイヤホン付となっているので、非常に便利な新製品である。

規 格

- 電 源 : a-c 100V
- モ ー タ : 二極インダクションモータ
- 消費電力 : プレーヤ部 10W
- オートピッチ部 17W
- アンプ部 24W
- スピーカ : 6×4形
- ターンテーブル : 16cm

- ピッチアップ : 4スピードタリス
- タリスネット形
- 外形寸法 : 幅 413×奥 283
- ×高さ 283mm
- 製品重量 : 8 kg

14.4.6 東芝テープレコーダ GT-51形 (図14.67)

この装置は一般家庭用のもので、従来のテープレコーダの意匠の観念を打破して新しい構想で企画され、小形軽量で取扱が容易な点および一般品に比べ音質がすぐれている点などいろいろな特長を持つ



図 14.66 リプレー TE-11形
Replay phono

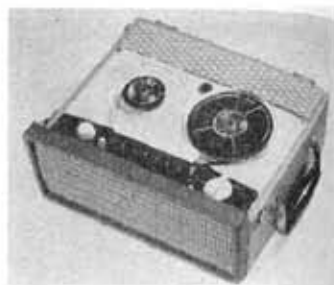


図 14.67 マグネテープレコーダ GT-51形
Toshiba tape recorder, Model GT-51

ている。また従来の装置では特に小形のもの装置内温度上昇が比較的大きく長時間の連続使用に不向きであったが、この装置では

安心して長時間使用できる。

この装置は5号リール(直径127mm)を用い、主として9.5cm/secのテープ速度で使用する。特に必要あるときは「キャブスタン」を交換して19.05cm/secの速度に変えることもできる。ダブルトラック方式であるから、テープの上下両面が使用でき、片面9.5cm/secの速度で約30分両面1時間録音再生できる。

周波数帯域幅は9.5cm/secの速度で100c/s~7kc、19.05cm/secのとき100c/s~10kcで、ワウフラッタは前者の場合0.5%、後者で0.3%以下となっている。マイクロホンは50kΩのダイナミックマイクを使用し、スピーカは4-6形の楕円スピーカを用いてあるが特に高域でひずみのないよう留意されている。

電話の録音もできるようにピックアップコイルも用意してあるから簡単に電話の録音もできる。ラジオやレコードプレーヤの電気出力を録音するための入力端子も設けてあり、家庭や事務所などにおける音の蓄積装置として十分目的を達することができる。音声出力は最大1.5Wで、ひずみ1Wのときは5%以下である。外形寸法は315×165×310mmで重量は約7kgとなっており、消費電力は電灯線電圧100Vを使用して60Wで、電圧が90V~105Vの電間で使用できる。

14.5 テレ ビ セ ッ ト

東芝テレビセットは32年度に引き続いて非常に好評を得ており、販売台数も常に業界のトップを維持している。これは需要家の要求を第一にした設計を常に行ない、最新の量産設備および厳重な品質管理によって生産された結果である。東芝の総合技術によって作り

表 14.13 東芝テレビセット規格表

Specification of Toshiba TV sets

型 名	14 EF 形 14 EH 形	14 EK 形	14 FD 形	17 ED 形
規 格				
受 付 距 離	遠距離用	遠距離用	超遠距離用	遠距離用
受 付 チ ャ ン ネ ル	12チャンネル切換	12チャンネル	12チャンネル	12チャンネル
チューナー	ターレット式 カスコード	ターレット式 カスコード	ターレット式 カスコード	ターレット式 カスコード
AFC	パルス幅	パルス幅	パルス幅	パルス幅
AGC	平均値	平均値	キード AGC	平均値
使用真空管数	16球1石	16球1石	19球	16球1石
使用ブラウン管	14 RP4A	14RP4A	14RP4A	17AVP4A
スピーカ	16 cm	10cm×25cm	20 cm	16 cm
無変最大出力	1 W	1 W	1.3W	1 W
電 源	100/110V 50/60c/s	100/110V 50/60 c/s	100/110V 50/60 c/s	100/110V 50/60c/s
消費電力	190 W	190 W	200 W	190 W
準 拠 法	14.68 14.69	14.70	14.71	14.72